



令和8年(2026年)6月29日(月)

広島市安佐動物公園 管理課長：田村

担当：企画広報係 梅田、田邊 ☎082-838-1111

安佐動物公園で初めてチーターが出産しました！

令和8年(2026年)6月28日(日)23時10分ごろにチーターのルーシーが、初めて子どもを出産しました。安佐動物公園では平成25年(2013年)3月からチーターの飼育を開始しましたが、今回が初めての繁殖となります。現在、ルーシーと子どもはチーター舎内の寝室で過ごしており、母子へのストレスを避けるため、監視カメラで様子を観察しています。



妊娠中のルーシー



母親のルーシーと子ども

1. 出産動物

動物種：チーター

出産個体：ルーシー（雌）

2020年10月14日 秋吉台自然動物公園生まれ

2026年2月26日 安佐動物公園に来園

父親個体：ジルコ（雄）

2012年6月29日 南アフリカ保護センター生まれ

2014年11月21日 よこはま動物園ズーラシアに移動

2020年1月21日 安佐動物公園に来園



ジルコ（雄）

2. 子ども

出生日：令和8年(2026年)6月28日 23:10（1頭目）～29日 9:49（4頭目）

頭数：4頭（暫定）

※性別、体重、体高は不明

※今後さらに生まれる可能性があります。

3. 出産までの経緯

令和8年（2026年）

2月26日 秋吉台自然動物公園からルーシーを導入

3月25日 ルーシーに発情の兆候が見られたためジルコと同居、初めての交尾を1回確認（チーターの交尾確認は当園では初めて）（3月26日にも2回確認）

6月12日 ルーシーの糞便ホルモン検査の結果、妊娠の可能性が高いことが判明

6月28日 23時10分に監視カメラで1頭目の出産を確認し、その後、翌29日2時43分、7時6分、9時49分にもそれぞれ出産を確認（合計4頭）。

4. 現在の母子の状態について

ルーシーは落ち着いており、子どもへの授乳も確認しています。

5. 今後について

現在、ルーシーと子どもは非公開のバックヤードで飼育しているため、ご覧いただくことはできません。できる限り母子へのストレスを避けるため、当面の間室内での飼育を継続します。

6. 取材について

チーター舎内にお入り頂くことはできません。出産時の監視カメラの映像提供と職員へのインタビューは可能です。

※ルーシーと子どもの状況に進展があり次第続報を出す予定です。

《チーター》

アフリカの草原などに広く生息する。以前は中東やインドにも生息していたが、現在はイラン中部に少数が生息するのみとなった。主にウサギやガゼルなどの小型～中型の哺乳類を捕まえて食べる。地上最速の動物で、瞬間的に時速約110kmで走ることができるが、長い距離を走るのは苦手である。1回に1から8頭の子を産む。妊娠期間は約95日。国内では13園館で82頭（雄36頭、雌46頭）が飼育されている（2025年12月末時点）。

開園時間 午前9時から午後4時30分まで（ただし、入園は午後4時まで）

入園料 大人510円、65歳以上・小人（高校生および高校生相当年齢）170円 ※中学生以下無料

※65歳以上の適用には公的証明書が必要

休園日 毎週木曜日（ただし、8月6日と祝日の場合は開園）

納涼 ナイト☆サファリは8月8日（土）～9月12日（土）の土曜日に開催します！